

**田植機・コンバイン・トラクターなどの所有者は  
農耕用小型特殊自動車の登録が  
必要です**

乗用の田植機、コンバインおよびトラクターなど（農耕用小型特殊自動車）を所有している人は道路を走行するしないにかかわらず市へ登録することが義務付けられています。



現在、登録されていない車両を所有している人は早めに登録手続きをしてください。手続き後、緑色のナンバープレートを交付しますので登録した車両に取り付けてください。

**受付場所**

税務課または各支所市民サービス課

**必要なもの**

- ・印鑑
  - ・車両の販売証明書、保証書等（お持ちでない場合は税務課までお問い合わせください）
- 農耕用小型特殊自動車とは、農耕作業に使用する目的で製造された車両のことで、所有者にはその使用の有無にかかわらず軽自動車税が課税されます。

▶ お問い合わせ 税務課 73-3006

**電気式生ごみ処理機の購入に  
補助金が出ます**

家庭から排出される生ごみの減量化・資源化を促進するため、電気式生ごみ処理機の購入費の一部を助成しています。

**補助額**

購入価格の2分の1以内で、上限20,000円。（補助額について1,000円未満の端数は切り捨て）  
補助対象は本体のみです。配送料やポイントカードの値引き分等は含みません。

**対象**

市内に住民票のある人  
1世帯1基

**申請方法**

購入後1年以内に関係書類を提出

**提出書類**

申請書  
領収書（購入者、購入日、メーカー名、型式、購入金額および販売店を確認することができるもの）  
カタログ等（処理機の種類、名称、メーカー名および型式を確認することができるもの）

**提出先**

環境衛生課または各支所市民サービス課

▶ お問い合わせ 環境衛生課 73-3007

**土地改良事業の申請を受け付けて  
います**

平成22年度の土地改良事業の申請を、各支所事業課（豊中は農業振興課）で受け付けています。  
詳しくは、農業振興課または各支所事業課へお問い合わせください。

**採択要件および補助率**

事業名	単独県費補助 土地改良事業	市単独補助 土地改良事業
事業主体	市、土地改良区	地区代表者
対象施設	農道、かんがい施設、ため池、ほ場整備、畑かん施設	
受益戸数	2戸以上	
事業費	100万円以上	（農道、かんがい排水、ため池） 20万円～120万円 （畑かん施設） 10万円～50万円
規模	（農道） 幅員4m以上、その他補助要件を満たしていること	（農道） 幅員2m以上 （畑かん施設） 県営事業以上
補助率	県補助率 50% 市補助率 20%以内	（農道、かんがい排水、ため池） 35%以内 （畑かん施設） 50%以内

▶ お問い合わせ 農業振興課 62-1128

**社会保険料（国民年金保険料）  
控除証明書を発行します**

所得税法の改正により、国民年金保険料を社会保険料控除として申告する場合に、1年間に納付した額を証明する書類の添付や提示が義務付けられました。

このため、生命保険会社等が発行する控除証明書と同様の「社会保険料（国民年金保険料）控除証明書」を発行します。1年間に納付した国民年金保険料の額を証明する「社会保険料（国民年金保険料）控除証明書」（ハガキ）は、社会保険庁から11月上旬に送付されます。

確定申告の際、社会保険料控除として国民年金保険料を申告する場合には、必ずこの証明書または領収証書が必要となりますので、申告を行うまで大切に保管してください。

証明内容は、1月1日から9月30日までの納付額と当年中に納付が見込まれる場合の納付見込額です。10月1日から12月31日までの間に初めて保険料を納付した人については、翌年2月上旬に同様の証明書が送付されます。

▶ お問い合わせ  
香川社会保険事務局善通寺事務所  
0877-62-1660

**専用ダイヤル 0570-070-117**

11月2日から平成22年3月13日まで  
平日午前8時30分～午後5時15分  
月曜日のみ午前8時30分～午後7時

**みとよHOT  
ほっとNEWS**



**9/25 ブロッコリー苗を植えました**

本山小学校の3年生から6年生の95人が地元特産品であるブロッコリーの苗植えをしました。畑は地元の大西啓幸さんが世話をする休耕田を利用した『なかよし畑』。収穫が楽しみです。

**9/29 安全に運転してね**

下高瀬幼稚園と吉津幼稚園の園児が交通安全キャンペーンを行いました。沿道を元気よくパレードしたあと、運転手一人ひとりに手作りのマスコットを手渡して安全運転をお願いしました。



**9/18 栗島ブイ人形が交通安全を呼びかけ**

「秋の全国交通安全出発式」が三豊警察署前で行われ、三豊交通安全協会の会員が出席しました。詫間町栗島でおなじみの廃ブイを使って制作した安全地蔵がお目見え。愛らしい表情とことばで、安全運転を呼びかけました。



**みとよHOT  
ほっとNEWS**



**9/12 まちづくりへのヒントをつかむ**

「男女共同参画推進会議 in 阿南(徳島市)」に、三豊市男女共同参画推進ネットワーク会議の会員21人が参加し、防災、介護、まちづくり、いのちと性、食育の5つの分科会や講演に熱心に耳を傾けました。

## 農業委員会委員が改選されました

【任期3年 H21.10.1～H24.9.30】

	氏名	自治会	備考
高瀬町	山下 潔	片上	
	成行 満雄	田井	
	高田 和雄	北郷	
	高橋 弘貴	河中	
	大西 正和	西之脇	
	藤林 忠義	西村	
	近藤 好正	樫谷	
	梶 清司	高口	
	森 昭文	高塚	
	石川 博	郷の岡	
	小畑 哲雄	爺神	
	近藤 博幸	本村西	
	大西 典子	樫谷	三豊市議会推薦
	山本町	川崎 秋廣	庄の側
豊田 博武		井出下	
露原 佳克		中	
原 毅		大辻西	
篠原 博行		土井	
三野町	宮武信治郎	道上	
	大西 道子	南立石	三豊市議会推薦
	川口 喜夫	汐木原	会長
	眞鍋 欣之	原	
	関 晴之	東浜上	
財田町	新延 貞義	通免	
	岡田 清市	宮脇	
	眞鍋 恵	下原	三豊市三野町土地改良区推薦

	氏名	自治会	備考
豊中町	大宮 健児	6区	
	筒井 正憲	9区	
	三好 昭	財田上	
	横田 實	寺家下1	
	西宇 幸男	小路東	
	黒田 正志	竹田園	
	十鳥 始	道上上	
詫間町	宮崎 博之	10区	香川県農業協同組合推薦
	安藤 恒良	塩生	会長職務代理者
	岩田 決	箱	
	續木 桂吉	松崎東	
仁尾町	白川 温子	天満	三豊市議会推薦
	曾根 修	柿谷	
	今川 精一	南い東	
財田町	河田 浩次	金坂	
	皆見 雪雄	帰来	
	大前 宏一	久保の下	
	片山 仍一	正宗	
	藤田 友一	入樋	
	伊藤 義輝	別所	三豊農業共済組合推薦
	細川 のぶ子	石野下	三豊市議会推薦

9月30日の任期満了に伴う三豊市農業委員会委員選挙が行われ、40人の委員が新しく選ばれました。

また、農業協同組合、農業共済組合、土地改良区および市議会の推薦を受けて7人の委員が選任されました。

▶問い合わせ 農業委員会事務局 62-1137

## 理想を高く 目指せ男女共同参画社会 No.2



1945年、女性の参政権が認められ64年が経とうとしています。今夏の衆議院選挙における女性の当選者数は54人(11.2%)、2005年は45人(9.4%)ですから、わずか9人(1.8%)の増です。選挙のたびに増えているとはいえ、まだ全体の1割程度です。国会議員に限らず、わが国では指導的立場にある女性の割合が低く、他の先進国と比較した女性の参画は著しく遅れています。このことは、人口の半分を占める女性の意見が政治や行政の場に反映されにくく、女性の能力が十分に発揮される機会が限定されることを意味します。そこで国は、2020年までに30%という目標掲げただけでなく、目標達成に向けて動きを加速させようと考えています。

国会の場だけではなく、三豊市議会や市役所の管理職に占める女性の割合も、本当に限られています。そのため、本市男女共同参画プランでは、市役所の女性管理職を平成19年度の4.3%から、平成24年には5%に増やすという目標を設定しています。男女共同参画の推進では、理想を高く掲げ、現実を変えるという気持ちを持ち、前に向かって進むことが大事です。

(文)三豊市男女共同参画社会づくり推進協議会  
会長 香川大学 加野芳正教授  
問い合わせ 政策課 73-3010

## 自転車の交通ルール

これまでの規則では、自転車は『道路交通法』上、車両として扱われ、してはいけない主な行為として、

右側通行 信号無視

並進 一時不停止 2人乗り

右左折方法違反 片手運転(傘差し、携帯電話等)

無灯火 飲酒運転 等があげられています。

さらに、9月1日から『香川県道路交通法施行細則』が改められ、主な改正は、次の3項目です。

傘差し運転の禁止(5万円以下の罰金)

携帯電話を使用しながらの運転の禁止(5万円以下の罰金)

ヘッドホンを使用しながらの運転の禁止(5万円以下の罰金)

育成センターの補導活動中に、自転車での2人乗りや2列並進を見かけます。また、高校生の中には携帯電話やヘッドホンで音楽を聞きながら自転車を運転している姿を時々見ることがあります。その都度、危ないので注意を促すとともに、『細則』の改正もあわせて伝えていきます。

ルールを守ることは、自分だけでなく周りの人のいのちを守るためです。ルールやマナーを守ること事故を未然に防ぐことにつながり、一人ひとりの心がけや他を思い合う心を高めるものと考えます。こうした違反行為を見かけたら温かく声をかけていただきたいと思います。ご協力をお願いします。

## 少年育成センター

一般用 62-1115  
少年相談 62-1116

## みとよHOT NEWS



### 10/2 交通安全を呼びかけ

財田幼児教育センターの3・4・5歳児102人が、財田支所前で交通安全パレードとキャンペーンを行いました。運転手一人ひとりに財田の栗のマスコットを手渡し、安全運転を呼びかけました。

### 10/1 大規模地震に備える!

三豊市上下水道工事業協同組合と共同で水道局震災対策訓練が豊中町地域子育て支援センターで行われました。道上上自主防災組織、比地大小学校および笠田小学校などの児童も参加して、配水管の破損事故復旧訓練や応急給水に対応するための訓練を行いました。



### 10/2 女性農業委員誕生

農業協同組合、農業共済組合、土地改良区および市議会からそれぞれ推薦を受けた7人に、三豊市農業委員会委員の選任書が交付されました。市議会から推薦された4人はすべて女性で、三豊市で初めての女性農業委員となります。



## みとよHOT NEWS



### 10/1 赤い羽根共同募金キャンペーン

赤い羽根共同募金キャンペーンがゆめタウン三豊で行われました。介護予防レンジャーも駆けつけて募金を呼びかけ、多くの皆さんから善意の募金をいただきました。